



2020年5月15日

各位

会社名 株式会社 オ プ ティ ム
 代表者名 代表取締役社長 菅 谷 俊 二
 (コード番号：3694 東証第一部)
 問合せ先 管理担当取締役 林 昭 宏
 (TEL. 03-6435-8570)

通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年8月14日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の連結業績予想と本日公表いたしました実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期連結業績予想と実績値との差異(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,563	~1,313	~1,313	~814	0.01 ~14.79
実 績 値 (B)	6,728	256	259	117	2.13
増 減 額 (B - A)	165	255 ~△1,056	258 ~△1,053	116 ~△696	
増 減 率 (%)	2.5	※1 △80.4	※1 △80.2	※1 △85.6	
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	—	—	—	—	—

※1. 上限に対する増減率を記載しております。下限に対する増減率については、営業利益の増減率は25,598.2%、経常利益の増減率は25,844.8%、親会社株主に帰属する当期純利益の増減率は18,806.9%です。

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 2020年3月期より連結財務諸表を作成しているため、前期実績(2019年3月期)の数値については記載していません。

2. 差異の理由

公表しておりました通り、激化するAI・IoTなどの先端技術開発競争を勝ち抜き、第4次産業革命において中心的な役割を果たすべく、「OPTiM Cloud IoT OS」およびそれに基づくサービスやソリューションの開発への集中的かつ積極的な研究開発投資を行ってまいりました。その成果として、新たに医療画像診断支援 AI 統合オープンプラットフォーム「AMIAS」の提供を開始しました。サービスとしては、新たなAI サービス6つを発表させていただいております。また、あらゆる産業とAI・IoT・Roboticsを融合させる「○○xIT」の取り組みとして、各産業・業種における連携についても進捗しております。

その結果、レンジ形式で予想開示をしておりました当社グループの営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について、レンジの範囲内で上記のとおりの実績となりましたので、業績予想との差異を公表いたします。

以 上